

# 手話シンガーソングライター yokkoさん 心の壁をなくして

2025年に滋賀県で開催される

「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」。

8月3日、大会イメージソング

『シャイン!!』が公開されました。

楽曲を手掛けたのは、甲賀市出身・在住の

シンガーソングライター yokkoさん。

手話を交えた独特の歌唱スタイルで知られています。



## 原因不明の病をきっかけに 自分自身の音楽と向き合う

ピアノ教師の母の影響を受け、幼い頃からピアノの練習に励んだという yokkoさん。滋賀県立石山高校音楽科を卒業後、大阪音楽大学ピアノ科へと進みました。ところが19歳のある日、突然高熱を発し、免疫力も低下します。2カ月間を病院のベッドで過ごしました。「このまま死んだら絶対に後悔する。そう思って、歌を始めたんです」。ピアノを専攻する傍ら、歌の勉強をスタートし、のちに作詞作曲も始めました。

大学卒業後は弾き語りをメイン



右記二次元コードより、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」イメージソング『シャイン!!』を視聴できます。(YouTubeへジャンプします)



にフリーのミュージシャンとして

活動し、24歳の時、芸能事務所の

オーディションに合格します。有

名アーティストのオーブニングア

クトなどもこなし、活動の幅を広

げていった矢先、またもや原因不

明の症状に襲われました。「ある

日の朝、声が出なくなりました。

不安と苦しみに押し潰

されそうになりました」

そんな yokkoさんを救った

のは、かつての自身の言葉でし

た。「思い返せば、私が作った曲

には手や指という言葉がよく登場

するんです。ライブのMCでも

『手は言葉以上の想いを伝える力

がある』と話していたことを思い

出しました。声が出なくても私に

は手がある、と気づいたんです」

2週間後、辛い症状から回復し

た yokkoさんは、近所の手話

教室へと通い始めました。

## すべての人と音楽を楽しみ 笑顔の輪を広げたい

手話教室では、聴覚障害のある先生に指導を受け、半年間の初級講座をなんとか終えました。去り

際、先生との何気ない会話が、

yokkoさんの人生を変えま

す。「私、歌の仕事をしてるんで

す」と伝えると、先生は『そうなの!? 私、音楽が大好きなの』と笑

顔で返してくれました。でも、耳

が聞こえないのどうして音楽が

好きなんだろう、と思いました。

聞かせました。しかし、勇

気を出して質問すると、耳で聞く

以外にも、音楽の楽しみ方がある

と教えてくれたのです。それはま

さに、体全体で音楽を感じるとい

うものでした。

新たな驚きとともに、yokko

さんは自分が作っていた壁にも気

づきます。「耳が不自由なのに音

楽が好きを理由を先生に聞いては

いけないものだと、いつの間にか

自分で心の壁をつくっていたんで

す。知らないことで生まれる誤解

や溝が、世の中にはたくさんある

のだと気づきました」

現在、県内各所で講演ライブ

を開くほか、さまざまな団体の

テーマソングも手掛けている

yokkoさん。今回制作した

『シャイン!!』は、県民一人ひと

りへのメッセージを込めています。

「選手のみならず、大会を支

える人、応援する人、選手を迎え

入れる県民、すべての人に届いて

ほしい」と yokkoさんはほほ

笑みます。

## information

### 手話シンガーソングライター yokko

ライブや講演の依頼は  
下記ウェブサイトより。  
<https://yokkosinger.work/>

